



か、なぜあの企業は失敗したのか、というように、成功事例と失敗事例から学ぶべきことを学んでいきます。現代社会の場合、それだけでは不十分で、そこでは「創造的な解決」が求められるため、それも追い求めていきます。

そのようなことを目標にして、「ケーススタディから鍛える経営判断力」の講座を受講者の皆さんと作り上げたいと思います。

>>次号は、2 学期「デジタルマーケティング入門」の講師 関 隆教先生が担当されます。

#### ◆今週の一冊◆

松川先生おすすめの書籍です。



『一橋 MBA 戦略ケースブック』 沼上幹著、東洋経済新報社

MBA の分析ツールの基本と使い方が身につく企業戦略事例集です。マーケティングの 4P's、STP、プロダクト、マップ、コーホート分析、シックス・フォーゼス・モデル…、MBA の分析ツールの使い方を自学自習できます。

#### ◇2019 年度 2 学期 開講講座のご案内◇

2学期の申し込み締め切りは本日9月26日(木)です。お早目にお申し込みください。

##### ■「[マーケティングの基礎](#)」

講師：経営学部 経営学科 教授 細井謙一

どのような部署でもマーケティング・センスが求められています。初心者の方にもわかりやすい内容で、マーケティングを基礎から学びます。

★10月21日(月)開始(毎週月曜日全6回)

##### ■「[原価計算論の基礎](#)」(新規科目)

講師：経営学部 経営学科 准教授 藤原久嗣

会計の基礎的理解の上、原価計算の基礎を開設します。コストの視点から経営管理のあり方を考えます。経営知識のない方やシステム開発に携わる方にもおすすめです。

★10月21日(月)開始(毎週月曜日全6回)

### ■「[BCP\(事業継続計画\)入門](#)」

講師:経営学部 経営学科 教授 岡田 斎

BCP とは、事故や災害が発生した際「如何に事業を継続されるか、事業を早急に再開させるか」について対策を考えることです。自然災害の多い日本で、経営者には必要不可欠な知識です。この講座では、BCP の理解と策定に関する基礎知識を解説します。

★10月15日(火)開始(毎週火曜日全6回)

### ■「[初級 法人税](#)」

講師:経済学部 経済学科 教授 一橋 信之

法人税を初歩から学び、社会人としての常識を養います。会計や税法の知識がない人でも楽しく学べる講座です。

★10月15日(火)開始(毎週火曜日全6回)

### ■「[実践的広告戦略立案の基礎](#)」

講師:メディアビジネス学部 メディアビジネス学科 教授 北野 尚人

広告戦略を立案・構築するために必要な知識や視点など、最近のメディア環境と情報環境の変化を踏まえて考えます。具体的な広告戦略の構築も体験していただきます。

★10月16日(水)開始(毎週水曜日全6回)

### ■「[女性のための投資\(基礎編\)](#)」

講師:経営学部 経営学科 教授 糠谷 英輝

入門編での知識を深め、為替相場や株価変動をどう見るか、投資信託をどう選ぶかなど、投資にあたっての実践的な知識を学びます。基礎編からの受講もできます。

★10月17日(木)開始(毎週木曜日全6回)

### ■「[ケーススタディから鍛える経営判断力](#)」(新規科目)

講師:経営学部 経営学科 教授 松川 佳洋

企業は、常にチャンスとリスクに直面しています。その時々において企業はどのような経営判断をしてきたのでしょうか？それをケース(事例)から学んでいきたいと思えます。

★10月17日(木)開始(毎週木曜日全6回)

### ■「[デジタルマーケティング入門](#)」(新規科目)

講師:メディアビジネス学部 ビジネス情報学科 助教 関隆 教

デジタル社会におけるマーケティング・マネジメントに関する初歩的な知識やその背景にある理論を学びます。

★10月18日(金)開始(毎週金曜日全6回)

## カルチャー講座

### ■「[日本文学と漢詩文～日本文化に潜む漢詩文の痕跡を文学から探る～](#)」

講師：教養教育部 教授 岡本恵子

日本文化に大きな影響を与えてきた漢詩文を取り上げ、それが具体的に影響を与えた日本文学を見ていきます。

★10月16日(水)開始(毎週水曜日全6回)

### ◆2019年度ひろしまカレッジのご案内◆

教育ネットワーク中国と大学が連携して、大学などが持つ優れた研究・教育機能を市民生活に活かすことを目的に、社会人の皆様に学習機会を提供しています。日常の暮らしに生涯学習の時間を取り入れてみてはいかがでしょうか？

### 2019年度開講講座(1)「中・四国地域特別講義(流通・サービス・製造)」

現代の先進諸国では、どの産業分野でも、サービス経済化、情報技術(IT)化は避けて通れない重要な課題となっています。お招きした先生方にそれぞれの分野でのサービス経済化、情報技術(IT)化に対する具体的な取り組みについてお話しいたします。

第1回：10月8日(火)

【テーマ】フレスタグループの経営戦略

【講義内容】「フレスタ」から講師を招聘し、テーマに沿った講義を行っていただきます。

第2回：10月15日(火)

【テーマ】食品流通・卸売業界の現状と中村角の戦略

【講義内容】「中村角」から講師を招聘し、テーマに沿った講義を行っていただきます。

第3回：10月22日(火)

【テーマ】自動車ビジネスにおけるIT

【講義内容】「マツダ」から講師を招聘し、テーマに沿った講義を行っていただきます。

第4回：10月29日(火)

【テーマ】広島駅の歩みと鉄道のダイヤ

【講義内容】「JR西日本」から講師を招聘し、テーマに沿った講義を行っていただきます。

第5回：11月5日(火)

【テーマ】これからの広告業界

【講義内容】「中国四国博報堂」から講師を招聘し、テーマに沿った講義を行っていただきます。

**【時間】**14:45～16:15(4 時限目)

**【会場】**〒731-0192 広島市安佐南区祇園 5 丁目 37-1  
広島経済大学 1 号館 121 教室

**【交通案内】**※学内駐車場のご利用はできません。JR 下祇園からのスクールバスをご利用ください

**【受講料】**無料

**【定員】**15 名(先着順、定員になり次第締め切ります)

※本来は学生対象の講座ですので、学生と一緒に受講となります。

**【申込日】**令和元年 9 月 2 日(月)～9 月 27 日(金) ※先着順

## 開講講座(2)「日本文学」

テーマは「名言・名場面の舞台裏」です。〈乱世〉を切り口にして古典文学の名言・名場面の舞台裏を考察します。私たちは、名言や名場面と聞くと、あるイメージを思い浮かべるのではないのでしょうか？例えば、明智光秀は積年の恨みを晴らすために「敵は本能寺にあり」と声高らかに叫んで信長を打ち取ったというイメージ。この名台詞が、何十年もあとに付け加えられた創作だとしたら…。さまざまな史実や物語を比較材料に、みなさんと一緒に考えていきましょう。

### 第 1 回:11 月 14 日(木)

**【テーマ】**「困っている敵に塩を送ろう」(上杉謙信)

**【講義内容】**「困っている敵に塩を送ろう」をテーマに、この名言・名場面の舞台裏を考察します。

### 第 2 回:11 月 21 日(木)

**【テーマ】**「今、撤退するくらいなら、俺は武士を辞める」(徳川家康)

**【講義内容】**「今、撤退するくらいなら、俺は武士を辞める」をテーマに、この名言・名場面の舞台裏を考察します。

### 第 3 回:11 月 28 日(木)

**【テーマ】**「吾が敵は本能寺にあり」(明智光秀)

**【講義内容】**「吾が敵は本能寺にあり」をテーマに、この名言・名場面の舞台裏を考察します。

### 第 4 回:12 月 5 日(木)

**【テーマ】**「三本の矢は折れない」(毛利元就)

**【講義内容】**「三本の矢は折れない」をテーマに、この名言・名場面の舞台裏を考察します。

第5回:12月12日(木)

**【テーマ】**「生き過ぎてしまった、おめおめと23才まで」(大鳥一兵衛)

**【講義内容】**「生き過ぎてしまった、おめおめと23才まで」をテーマに、この名言・名場面の舞台裏を考察します。

**【講師】**教養教育部 教授 長谷川泰志

**【時間】**13:00～14:30(3時限目)

**【会場】**〒731-0192 広島市安佐南区祇園5丁目37-1  
広島経済大学 1号館 133教室

**【交通案内】**※学内駐車場のご利用はできません。JR 下祇園からのスクールバスをご利用ください

**【受講料】**無料

**【定員】**15名(先着順、定員になり次第締め切ります)

※本来は学生対象の講座ですので、学生と一緒に受講となります。

**【申込日】**令和元年10月1日(火)～10月25日(金) ※先着順

**【申込方法】**※開講講座(1)(2)

手順1

講座を受けるためには、受講証が必要です。教育ネットワーク中国に登録の手続きをしてください。

詳しくは <http://www.enica.jp/hiroshima/index.html> を参照してください。

また、教育ネットワーク中国「ひろしまカレッジ事務局」にお問い合わせください。

〒730-0803 広島市中区広瀬北町9-3(広島修道大学インターナショナルハウス内)

教育ネットワーク中国「ひろしまカレッジ事務局」

TEL(082)533-7590 FAX(082)533-7591

※なお、すでに受講証をお持ちの方は、再度、登録の手続きの必要はありません。

手順2

受講証の手続きが終わった方、または、すでに受講証をお持ちの方は、ファックス、または E メールにて、次の(1)～(4)をご記入の上、以下の申込先にお申込みください。

(1)氏名(ふりがな)

(2)郵便番号、住所

(3)電話番号、FAX 番号等

(4)受講証の番号(パスピーの裏の番号)

※電話による申し込みはお受けできませんのでご了承ください。

### お申込み・お問い合わせ先

広島経済大学 教育・学習支援センター

TEL(082)871-9345

FAX(082)871-1021

E-mail [spt-sc@hue.ac.jp](mailto:spt-sc@hue.ac.jp)

### 【ひろしまカレッジ】

[http://www.hue.ac.jp/visitors/local/hiroshima\\_college/index.html](http://www.hue.ac.jp/visitors/local/hiroshima_college/index.html)

### ◇2019 年度シティカレッジのご案内◇

教育ネットワーク中国、広島市、公益財団法人広島市文化財団と広島県内の各大学との共催によりシティカレッジ(公開講座)を実施しています。

### 広島経済大学 2019 年度開講講座

#### 「ゴールデン・スポーツイヤーズ～スポーツイベント～」

今年 2019 年から三年間は、ラグビーワールドカップ(2019)、東京オリンピック(2020)、関西ワールドマスタースターズゲームズ(2021)と、世界規模のスポーツイベントが日本国内で開催される“ゴールデン・スポーツイヤーズ”が始まります。これらスポーツイベントに着目しつつ、あらためてスポーツへの理解を深めてみませんか？

今回の一連の講座では、スポーツイベントを通してスポーツへのかかわりの多様性(する・みる・ささえる・つくる・つたえる)を広島経済大学スポーツ経営学科のスペシャリスト(教員)がわかりやすくご紹介します。

スポーツは、今や、社会的、経済的、さらに文化的にも、私たちの生き方や暮らしに大きく影響を与えています。受講を通して、新たなスポーツ王国広島の未来を切り拓く一助とすべく、スポーツ(イベント)のもつ力(効果や価値)を一緒に探っていきましょう。

#### 第 1 回:10 月 29 日(火)

【講師】経営学部スポーツ経営学科 准教授 岡安 功

【テーマ】「ゴールデン・スポーツイヤーズ～メガ・スポーツイベントと広島―(総論:スポーツイベント)」

#### 【講義内容】

メガ・スポーツイベントは、開催都市だけでなく開催国に対しても様々な効果をもたらすといわれています。本講座では、広島の事例も含めながらその効果を概観します。またメガ・スポーツイベントによる街づくりについても考えます。

## 第2回:11月5日(火)

【講師】経営学部スポーツ経営学科 教授 林 和夫

【テーマ】メガ・スポーツイベントのマネジメント(ビジネス)(つくる・ささえるスポーツ:スポーツビジネス)

### 【講義内容】

2002FIFA ワールドカップ開催での実体験とともに、ゴールデン・スポーツイヤーズに開催されるメガ・スポーツイベントの大会規模や予算、マーケティング構造、リスクマネジメント、大会後のレガシーなどの話題を現場の声も含め紹介します。

## 第3回:11月12日(火)

【講師】経営学部スポーツ経営学科 教授 渡辺 勇一

【テーマ】スポーツイベントとメディア(つたえるスポーツ:メディア・スポーツ)

### 【講義内容】

新聞、放送はスポーツイベントを商業利用し、部数増や収益増を図ってきました。新聞社が仕掛けた高校(中等)野球は100年を超え、プロ野球も80年を経ています。五輪やサッカーW杯は放送権料の高騰という弊害をもたらしています。これら昨今のスポーツ報道事情を解き明かします。

## 第4回:11月26日(火)

【講師】経営学部スポーツ経営学科 准教授 尾方 剛

【テーマ】オリンピックと私(広島)(するスポーツ:オリンピック)

### 【講義内容】

4年に一度の祭典、オリンピックが2020年東京で開催されます。私は2008年北京で行われた同大会にマラソン代表として出場しました。

色々な競技が集結し一斉に開催される、言わば世界の大運動会です。アスリートとして培った様々な経験をお伝えします。

【コーディネーター】教養教育部 教授 濱田 敏彦

【時間】18:00~19:30(開場 17:30)

【会場】〒730-0036 広島市中区袋町 6-36 広島まちづくり市民交流プラザ 研修室 C

<http://www.cf.city.hiroshima.jp/m-plaza/kotsu.html>

【受講料】無料

【定員】50名

【申込日】10月1日(火)から開始(日時厳守、先着順、定員になり次第締め切ります)

## 【申込方法】

### 手順1

講座を受けるためには、受講証が必要です。教育ネットワーク中国に登録の手続きをしてください。詳しくは、<http://www.enica.jp/hiroshima/index.html> を参照して下さい。

または、教育ネットワーク中国「ひろしまカレッジ事務局」にお問い合わせください。

〒730-0803 広島市中区広瀬北町9-3(広島修道大学インターナショナルハウス内)

教育ネットワーク中国「ひろしまカレッジ事務局」

TEL(082)533-7590 FAX(082)533-7591

※なお、すでに受講証をお持ちの方は、再度、登録の必要はありません。

### 手順2

受講証の手続きが終わった方は、または、すでに受講証をお持ちの方は、電話、ファックス、来所にて、

(1)希望講座

(2)氏名(ふりがな)

(3)住所

(4)連絡先(電話番号・ファックス番号等)

を以下の申し込み先にお知らせください。

※郵送(はがき等)による申し込みは受け付けておりません。

## お申込み・お問合せ先

公益財団法人広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課

〒730-0036 広島市中区袋町6-36(広島市まちづくり市民交流プラザ北棟5階)

TEL(082)541-5335 FAX(082)541-5611

受付時間

月～金(祝日を除く) 8:30～17:15 まで(来所の場合は9:30から)

## 【シティカレッジ】

[http://www.hue.ac.jp/visitors/local/city\\_college/index.html](http://www.hue.ac.jp/visitors/local/city_college/index.html)

## ◎事務局から◎

2019年度、キャリアアップ・プログラム、カルチャー講座 随時受講申し込み受付中です！

詳細については、以下URLをご確認ください。

《キャリアアップ・プログラム》

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/careerup/index.html>

《カルチャー講座》

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/culture/index.html>

※ご意見・ご感想はこちらまで [career-up@hue.ac.jp](mailto:career-up@hue.ac.jp)

※配信解除はこちらから行ってください。

<https://y.bmd.jp/bm/p/f/tf.php?id=0828719345&task=cancel>

※広島経済大学 オフィシャルサイト <http://www.hue.ac.jp/>

発信元: 広島経済大学 教育・学習支援センター キャリアアップ・プログラム事務局 (082-871-9345)